

2024
7月号

第811/386号
毎月1日発行

2024年度中小企業組合活性化情報 第三種郵便物認可 2024年7月1日

山梨県中小企業団体中央会 機関誌

中小企業組合NAVI



やまなしの中小企業と組合の羅針盤

昭和36年4月10日第三種郵便物認可
会員の購読料は賦課金の中に含まれます。 **定価 100円**



特集

中央会委員会を開催 ～中小企業全国大会に向けて国への要望事項を決定～

目次

P2～3 【 特 集 】...中央会委員会(報告)

P4～5 【 景 況 】...月次景況調査報告

P6 【 取材記事 】...組合/関係団体等の活動紹介

P7 【 取材記事 】...オピニオン取材記事

P8～9 【中央会事業紹介】...中央会共済特集

東京海上火災保険株式会社 / 三井住友海上火災保険株式会社
損害保険ジャパン株式会社 / あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

P10 【ものづくり補助金】...「ものづくり補助金」の活用事例の紹介

P11 【情報BOX】...全国大会in福井県

P12 【施策情報】...中小企業省力化投資補助金

読みやすく判別しやすい「ユニバーサルデザインフォント」を採用しています

発行所

山梨県中小企業団体中央会

甲府市飯田 2-2-1 中小企業会館 4 階 / TEL 055(237)3215 / FAX 055(237)3216

<http://www.chuokai-yamanashi.or.jp> / e-mail webmaster@chuokai-yamanashi.or.jp



中小企業の支援策について 国への10の要望を決定

役員参加のもと中央会6委員会を開催

福井県で行われる中小企業団体全国大会に向けて、中央会は中小企業の支援策についての国への要望事項を検討するため、6月19日から21日の期間で組織・金融・税制・労働・環境の5委員会を開催、中小企業の経営課題等の意見交換と今年度の各分野の要望事項の審議を行った。

6月26日には総合政策委員会を開催し、5委員会からの要望の報告と共に総合政策委員会の要望事項を審議し、本県の提出議案として10項目を決定した。また、委員会終了後には、加々美好総合政策委員長から栗山会長に各委員会の要望事項が具申された。

本県の要望事項は、7月11日に開催される関東ブロック中央会の会長会議（茨城県）を経て全国中央会に提出され、10月24日に福井県福井市で開催される第76回中小企業団体全国大会で審議・決議される。全国大会で決議された要望事項は、実現に向けて国等の関係機関への建議陳情・要請活動として展開を図っていくこととなる。



以下決議された各委員会の要望事項の詳細は中央会のホームページ
<https://www.chuokai-yamanashi.or.jp/> をご覧ください。

総合政策委員会（加々美好委員長）

① 中小企業・小規模事業者に対する支援策の強化

国は、エネルギー価格や原材料・資材価格の高騰により影響を受ける中小企業・小規模事業者の負担の軽減・緩和策を引き続き講じること。また、我が国の雇用の7割を支える中小企業等は系列化が進み下請け業態におかれており、中小企業等が上記コストの上昇への対応と継続的に賃上げできる環境整備のための価格転嫁対策や取引条件の改善に万全の対策を講じること。



加々美好委員長

② 中小企業組合等連携組織の活用拡大

中小企業支援策の展開においては、業界ごとに課題や支援ニーズの把握、適時の情報提供・普及を効果的に実行できる、中小企業組合等の連携組織の積極的な活用に取り組むこと。また、それらの専門支援機関である中央会を通じた施策の積極展開を図ること。

組織委員会（上原勇七委員長）

③ 官公需発注に関する「随意契約制度」の弾力的な運用について

地方自治法施行令で定める随意契約に係る上限額について、物価上昇や賃上げなどの社会経済情勢を考慮した見直しのため同法施行令を改正、または同法施行令の「上限額」を「基準額」とするなど、各地方自治体が地域の実情に応じて自主的に定めることを可能とする制度設計を行うこと。



上原勇七委員長

④ 「直接奉仕の原則」の特例の認容について

組合が所有する会館の維持費を安定的に確保することができるよう、築年数や地域、貸与期間など一定の制限を設けたうえで組合事業以外の会館の合理的運用について認めるなど、中小企業等協同組合法が規定する「直接奉仕の原則」の特例を認めること。

金融委員会 (滝田雅彦委員長)

⑤ 政府と日銀の連携による、地方の経済情勢に配慮した金融政策の決定及び金利上昇局面での低利な金利・保証料の維持

政府と日銀においては、現在の物価高の一つの要因である「円安」傾向から脱却するために行う金融政策の判断において、急激な金利の変動によって事業者の設備投資意欲や消費者の購買意欲の減退を招かぬよう、特に地方の経済情勢への目配りを行い、適切な政策運営・判断を行うこと。

また、急激な金利の上昇が中小企業・小規模事業者の資金繰りに影響を及ぼさぬよう、国による利子補給や保証料補助などによる低利な金利・保証料の維持を図ること。



滝田雅彦委員長

税制委員会 (北原兵庫委員長)

⑥ 中小企業の活力を維持するための税制の強化

- (1) 中小法人に対する法人税の軽減税率の引下げ恒久化と軽減税率の適用所得範囲である「年800万円以下」の引き上げを行うこと。
- (2) 近年の電子取引の増大等を踏まえ、税の原則である公平・中立性を欠いた「印紙税」を早急に廃止すること。
- (3) 「年収の壁」の問題について、中小企業の労働力確保の妨げにならないよう支援策を講ずるとともに、扶養控除における所得金額要件の撤廃を含めた制度の抜本的な見直しを行うこと。



北原兵庫委員長

労働委員会 (星ちえ子委員長)

⑦ 中小企業の持続的な賃上げ及び人材確保の実現に向けた支援策の拡充

- (1) 中小企業者の継続的な賃上げ・人材確保につなげるため、生産性向上の取り組みを行う事業者向け支援策の要件を緩和、制度を拡充すること。
- (2) 下請取引適正化による労務費の価格転嫁のための制度活用の促進。

⑧ 外国人技能実習生制度の適正化

外国人技能実習生制度に代わる新たな制度の創設は、地域の中小企業の実情に即したものとすること。

- (1) 新制度による転籍制限の緩和については、制限緩和における影響を十分考慮しながら慎重に検討を行うこと。
- (2) 新制度が導入された場合でも、現在の技能実習で受け入れ可能な職種は全て特定技能への移行を可能とすること。



星ちえ子委員長

環境委員会 (坂本幸晴委員長)

⑨ 廃棄物処理制度の一部見直しによる適正な環境対策の強化推進

全ての廃棄物の処理過程が円滑かつ再利用、再資源化を基本とする適正な方法につながるよう、一般廃棄物及び産業廃棄物に関する処理制度を一部見直し、持続可能な社会の実現のため、効率向上に向けた措置を講ずること。

また、廃棄物処理のコスト増加により中小企業の経営を圧迫しないよう、CO₂削減や再生可能な化学原料の還元の有効であるケミカルリサイクル(ガス化)施設を運営する事業者への国の補助制度を創設し、国内リサイクル事業者の安定化や技術革新など、ケミカルリサイクルの推進につながる環境づくりの強化推進を図ること。



坂本幸晴委員長

⑩ エネルギーの安定供給及び省エネルギーの取り組み支援策の拡充

電力をはじめとするエネルギーコストの負担軽減と安定供給の確保について、継続した支援策を講じること。

また、GX(グリーン・トランスフォーメーション)投資を促進するとともに、BCPの観点からも中小企業・小規模事業者における省エネルギー設備や再生可能エネルギー設備・蓄電池設備の導入を加速させるための支援制度を強化・拡充すること。

令和6年

5月

データから見た

業界の動き



5月報告のポイント

製造業・非製造業ともにすべてのD.I値が大きく低下
価格転嫁が進まず事業継続に不安を抱える事業者の声が多数

概況

5月の県内景況のD.I値は、製造業・非製造業をあわせた全体で

売上高 ▲14ポイント【22ポイント↓】

収益状況 ▲26ポイント【28ポイント↓】

景況感 ▲20ポイント【24ポイント↓】

となり、すべてのD.I値が前年同月を大きく下回った。

※【 】内は前年同月との比較です



担当：宮川

製造業では…

売上高 ▲25ポイント【20ポイント↓】 収益状況 ▲35ポイント【15ポイント↓】 景況感 ▲35ポイント【25ポイント↓】

「売り上げが多少増加しても、製造に係るコスト昇分を補えない（骨材・石工品等製造業）」、「主要取引先への価格転嫁が進まない（紙製造業）」など、多くの事業者が価格転嫁に苦慮しており（収益状況 15ポイント低下）、織物業では「やみくもに製造しても状況は一向に改善しない」と生産体制の見直しに着手している。

また、「消費者の購買意欲が低下しており、販売価格を40%ほど値上げしたが、売上げは▲20%となった（貴金属・宝石製品製造業）」、「半導体関連の動きについて、今年の夏頃から少しずつ回復し年内には多忙になると言われていたが、来年までずれ込むとの話もある（電気機械器具製造業）」と、景気回復の兆しが無く、製造業全体で先行きが暗い状況が窺えた。（景況感 25ポイント低下）

非製造業では…

売上高 ▲7ポイント【24ポイント↓】 収益状況 ▲20ポイント【37ポイント↓】 景況感 ▲10ポイント【23ポイント↓】

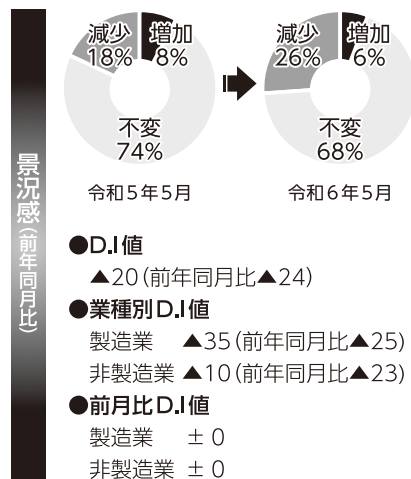
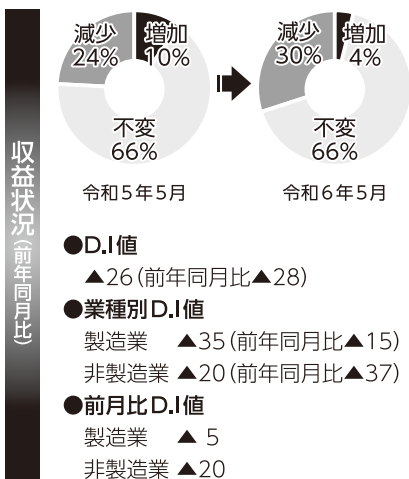
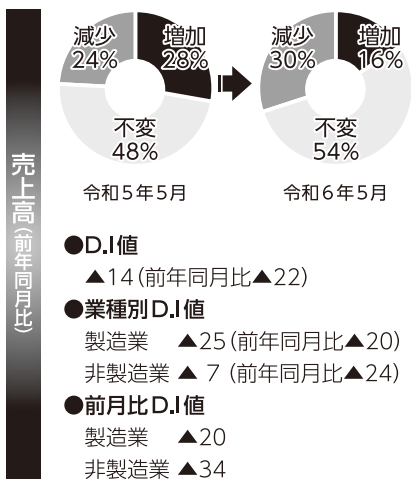
「警備員不足によって受注量を調整している企業もある（警備業）」など、業種を問わず人材不足が大きな課題であり売上増加の足かせとなっている。（売上高 24ポイント低下）

また、価格転嫁が進まない状況に加えて、賃上げを上回る物価高騰によって、この先も長期にわたって消費活動の低迷が続くことを予測する報告が多く、「円安による諸物価の高騰、燃料費の上昇、設備増強に係る費用の増加、人手不足、最終処分場の受入制限及び処分費の値上げなど、課題は山積みである（廃棄物処理業）」と、事業者の多くが先行きを不安視しており（景況感 23ポイント低下）、「事業継続をあきらめてしまう組合員が増えている（管工事業）」との報告もあった。

製造業・非製造業ともに価格転嫁に苦慮している事業者が多く、「原材料価格・水道光熱費などの上昇分を転嫁できておらず、組合として対策を検討している（めん類製造業）」、「組合として需要家から製品単価への転嫁について理解を得ることができるよう要望している（骨材・石工品等製造業）」など、連携組織を活用して価格交渉を行っている。

運送業では4月からの時間外労働の上限規制によるドライバー不足の深刻化によって運行体制の維持すら困難な状況であり、他業種からも運搬費のさらなる上昇や県内物流の停滞などを危惧する声が多く聞かれた。

中央会では、厳しい経営環境を乗り越えるため、専門家派遣や講習会等を活用した支援を強化しています、お気軽にご相談ください。



※((良数値÷対象数)×100)-((悪数値÷対象数)×100)=D.I値

業界からのその他のコメント

● 製造業

食料品（水産物加工業）	大口の取引があったため、売上げは前年同月比130.3%となった。原材料価格の高騰による収益の確保が困難な状況が続いている。
食料品（洋菓子製造業）	原料価格が高騰しているが、販売価格の値上げは行っておらず、売上げは前年同月比101.7%となった。
食料品（麺類製造業）	原材料価格・水道光熱費などの上昇分を転嫁できておらず、組合として対策を検討している。
食料品（パン・菓子製造業）	前年同月と比べ製品販売価格を10～25%ほど値上げしたことで、何とか収益を確保することができている。
食料品（酒類製造業）	商品の販売価格の値上げを検討しているが、実行できていない。
繊維・同製品（織物）①	原糸の調達に困難な状況が続いていることに加え、原材料や電力価格高騰分の転嫁が進まず厳しい状況が続いている。やみくもに製造しても状況は一向に改善しないため、商品ごとの販売状況によって生産体制を構築し直す必要がある。
繊維・同製品（織物）②	OEM生産だけでなく、自社ブランドの生産・販売体制を強化していくことが重要である。
木材・木製品製造	仕事量は確保できているが、売上げに結びつかず前年同月と比べ売上げは▲34%となった。県外の大手競合他社との価格競争に勝つことができない。
紙製造業	円安によって原材料価格が高止まりしている中、主要取引先への価格転嫁が進まず、厳しい状況が続いている。
窯業・土石（砂利）	地域によって工事量・骨材需要に差がある。売り上げが多少増加しても、製造に係るコスト昇分を補えず、前年同月と比べ収益状況は▲10%となった。
窯業・土石（山碎石）	製造に係るすべてのモノの価格が高騰しており、組合として需要家から製品単価への転嫁について理解を得ることができるよう要望するなど取り組んでいるが、進展がない。組合員も個々で粘り強く交渉を続けている。
一般機器（業務用機械器具製造業）	前年同月と比べ売上げ・収益状況ともに▲20%となった。円安に加えて、自動車関連・半導体関連の受注量が伸び悩んでおり、先行きを不安視している。
電気機器（電気機械部品加工業）	前年同月と比べ売上げ▲10%、収益状況▲20%となった。半導体関連の動きは今年の夏頃から少しずつ回復し、年内には多忙になると言われていたが、来年までずれ込むとの話もある。景気回復の兆しが無く、製造業全体で先行きが暗い。
宝飾（研磨）	神戸市で開催された展示会での売上げは前年並みであったが、想定以上に海外からの来場者が多かった。
宝飾（貴金属）	原材料価格（特に地金価格）の高騰によって、前年同月と比べて製品販売価格を40%ほど値上げしたが、消費者の購買意欲が低下しており、売上げは▲20%となった。地金の相場が安定するまでは厳しい状況が続くことを予測している。

● 非製造業

卸売（塗料）	賃上げを上回る物価高騰によって、消費活動の低迷が長期にわたって続くことを予測している。
卸売（ジュエリー）	円安によってルース（色石）や金・地金の価格が大幅に上昇している。宝飾品は所謂「贅沢品」であるため、富裕層からは一定の需要はあるものの、若年層向け商品の売れ行きは大きく減少している。今後、年末商戦に向けた企画の検討時期に入るが、ロット数・開発数ともに減少することを予測している。 また、金・地金の価格相場は日によって1gあたり100円～200円ほどの変動幅があるため、数ヶ月先の正確な見積り価格を出す事が出来ない。
小売（青果）	天候不順によって野菜類（特にキャベツ・人参など）の生育が悪く、供給量が安定せず、品種によっては価格が大幅に高騰している。
小売（電気機械器具小売業）	前年同月と比べ売上げは3%増加したが、収益状況は▲5%となった。大型商品の売れ行きが悪く、ここ数年で一番厳しい状況である。 夏に向けてエアコン等の省エネ機器の売れ行き増加を期待する一方、物価高騰による消費活動の低迷を感じており、先行きは不透明である。
小売（ガソリン）	原油価格は値下がり傾向であるが、為替は円安基調で推移している。激変緩和対策事業について、補助金額は5月に入り1ℓ当たり25円ほどで推移しているが、事業実施期間や出口戦略について国からのアナウンスが無いことが不安材料である。
商店街	外国人観光客や宿泊施設の利用者の増加によって、大月駅前近隣の店舗は客足が増加しているが、国道20号沿いの店舗は厳しい状況が続いている。
情報サービス業	前年同月と比べて特に変化はない。
宿泊業①	ゴールデンウィーク以降も客室の稼働状況は好調である。夏に向けてイベントの開催も増えるため、観光客のさらなる増加に期待している。諸物価の高騰を受けて、宿泊料金の値上げを実施・検討している宿泊施設もある。
宿泊業②	宿泊業界はゴールデンウィーク明けから7月上旬まで閑散期である。
産業廃棄物処理	円安による諸物価の高騰、燃料費の上昇、設備増強に係る費用の増加、人手不足、最終処分場の受入制限及び処分費の値上げ、運送業における2024年問題への対応など、課題は山積みである。
警備業	前年同月と比べ売上げは2%増加した。ゴールデンウィーク中はイベント関連の警備依頼が多く、今後は公共工事関連の警備需要が高まることを予測している。警備員の高齢化等による人手不足が深刻であり、受注量を調整している企業もあるため、業界全体で人材確保に力を入れて取り組む必要がある。
建設業（総合）	5月の県内公共工事は、前年同月と比べ件数は15%増加したが、請負金額は▲5%となった。5月末の累計件数は14%増加しているが、請負金額は▲8%となった。
建設業（型枠）	東京圏は山梨県の3～5割増しの単価による契約が通常であるが、県内では価格転嫁が一向に進んでいない。
建設業（鉄構）	鉄骨部材の価格が高止まりしており、前年同月と比べ売上げは▲3%、収益状況は▲2%となった。今後、運送業の2024年問題が当業界にどのように影響するか注視している。
設備工事（管設備）	前年同月と比べ売上げは27%増加、収益状況は5%好転した。原材料の高騰による収益状況の悪化や事業承継が円滑に進まないことで、事業継続をあきらめてしまう組合員が増えている。
運輸（トラック）	燃料費などの転嫁に理解を示す荷主も徐々に増えてきたが、業界全体に目を向けると価格転嫁が十分に進んでいないとは言えない。 時間外労働の上限規制によってドライバー不足が深刻化しており、さらなる状況悪化によって県内物流が滞ることを危惧している。

デジタル社会への先導役としてさらなる飛躍を誓う

～設立30周年記念講演・交流会を開催～



会長 長坂 正彦 氏

一般社団法人山梨県情報通信業協会（長坂正彦 会長/68会員）は、6月13日にベルクラシック甲府で設立30周年講演会・交流会を開催し、山梨県DX・情報政策推進統括官をはじめ甲府市長ほか多くの来賓と会員など120余名が参加し盛大に行われた。

当協会は、ICT（情報通信技術を活用したコミュニケーション）事業や電気通信放送事業など幅広いインフラ分野の事業者によって、前身となる山梨県情報サービス産業協会が平成6年に設立された。

平成15年には山梨県情報通信業協会に名称を変更、以来デジタル人材の育成・採用環境の整備や先進技術習得のための視察・研修会の開催、デジタル技術を駆使した社会的課題解決などに取り組んでいる。

記念講演では、山梨大学地域植物化学科ワイン科学研究センター教授 柳田藤寿氏による「最新の日本ワイン事情と商品開発について」をテーマとして講演を実施した。参加者は山梨が有する地

域資源の魅力を再確認するとともに、今年10月に全国地域情報団体連合会との合同で山梨県初開催となる全国大会に向けて士気を高めていた。

交流会は会員企業同士の近況報告や情報交換など、盛会に開催された。長坂会長の挨拶では、当協会が設立30周年を迎えられたことへの感謝とともに「情報技術の進歩によって巧妙化するサイバー攻撃への対応や、情報通信サービス・ソフトウェア産業の構造を転換するような技術革新に対応するために、県内産業の垣根を超えて他業界や産学官連携を強化して協会活動の幅を広げていく。会員同士で切磋琢磨しながら、当協会や会員がデジタル社会への先導役となり地域経済発展のために

邁進していきたい。」と将来への決意を語った。



交流会の様子



担当:宮川

令和6年度の通常総会を開催



会長 千野 悟 氏

山梨県中小企業団体青年中央会（千野悟 会長/22会員）は、6月11日にシャトレゼホテル談露館において令和6年度通常総会・懇親会を開催した。

会員組合青年部等から38名が出席した通常総会では、令和5年度事業報告・収支決算の承認と組合青年部の活性化のため各種事業を柱とする令和6年度事業計画・収支予算などを決定した。

また役員辞任に伴い、新副会長に高村隆仁氏（山梨県製麺協同組合青年部）が選任、理事として新たに程原恵多氏（一般社団法人山梨県鉄構溶接協会青年部会）が選任された。

総会終了後には、今年度加入した河口湖ショッピングセンター青年部会の中村晃郎氏から加入にあたり挨拶があり、「会員組合青年部やその構成



懇親会の様子

員企業との交流を深め、楽しみながら様々な活動を行っていきたく」と抱負を語った後、会場からの盛大な拍手で歓迎された。

懇親会では、来賓として小林洋一 山梨県産業政策部次長兼産業政策課長、山本丹一 甲府市産業部長、栗山直樹 中央会会長、村上洋司 商工中金甲府支店長など7名が出席、業界の将来を担う若手経営者へ激励があった。千野会長の挨拶では、「連携を促進する組合等青年部組織の活動支援を通じて、地域社会に対し希望と夢を与えることが出来る団体として、活動を一層強化していく。」と今年度の活動について決意表明があった。

令和6年度役員

会 長	千野 悟	山梨県板金工業組合 青年部	
副会長	山田 孝太	一般社団法人日本食肉協会 山梨県支部	
副会長	加藤 修	山梨県塗装協同組合青年部 甲塗会	
副会長	高村 隆仁	山梨県製麺協同組合 青年部	新任
理 事	有井 三嘉	山梨県電気工事工業組合 青年部会	
理 事	小松 重樹	山梨県自動車整備商工組合 AMS山梨青年部	
理 事	清水 嘉文	山梨県造園建設業協同組合 青年部	
理 事	矢部 兵衛	協同組合山梨異業種交流青中倶楽部 青年部会	
理 事	山縣 正道	協同組合山梨異業種交流青中倶楽部 青年部会	
理 事	程原 恵多	一般社団法人山梨県鉄構溶接協会 青年部会	新任
監 事	河野 嘉孝	協同組合山梨異業種交流青中倶楽部 青年部会	
監 事	川崎 太	山梨県自動車整備商工組合 AMS山梨青年部	



関わったすべての人が 幸せでありますように

株式会社 GEN

- ☒ 代表取締役… 星 ちえ子 氏(山梨県中小企業団体中央会女性部会 会長)
 ☒ 業 種… サービス業(ブライダル等)
 ☒ 所 在 地… 中巨摩郡昭和町西条 2432(ブライダルヴィレッジティンカーベル)
 ☒ 創 業… 平成16年4月
 ☒ 南都留郡山中湖村山中 87(ブライダルサロン ティンカーベル)

会社名である「GEN」の由来は元気、源(初心忘るべからず)、玄人(プロフェッショナルであること)から名付けられ3本の「げん」を経営理念としています。

当社は、ブライダル事業を主として、昭和町西条にある「ブライダルヴィレッジティンカーベル」を運営しています。出会ったお客様との時間を大切にするため、一日一組限定で結婚式を行っています。

結婚式場を作ろうと決意したのは、高校2年生のとき先生の結婚式でピアノを頼まれ演奏した際に結婚式の仕事に強い憧れを抱き、「手が足りないときは声をかけてください」と書いた紙に連絡先を記してフロントに渡したところ、早速ホテルから連絡が来て手伝うようになったことがきっかけです。

結婚式に携わる時間が増えるにつれ結婚式場を作るという思いは強くなり、平成17年にブライダルヴィレッジティンカーベルをオープンさせ、今年で創業20周年を迎えます。人生の3大イベントである「誕生」、「結婚」、「死」のうち、自分の意志でできるものは結婚だけです。結婚という人生の

スタートの瞬間を一緒にお祝いできるこの仕事に大きな喜びを感じます。

また、今年4月には山中湖にカフェ併設のブライダルサロンティンカーベルをオープンしました。結婚という人生の節目に、富士山を望む山中湖をステージに、記憶に残る記録を綴ってほしいという思いが込められています。

今後も、ブライダル関係を中心とした事業を展開していく予定です。現在は、経営者として時代の変化やニーズに合わせた経営が求められています。各部門でプロフェッショナルな人材育成を行いながら、従業員と共にマルチな事業展開を目指し、会社経営を安定的に継続させていくことを目標としていきたいと考えています。



担当:河野



山中湖ブライダルサロン
ティンカーベル



クリエイティブの力で地域活性化を目指す ～地域商品のブランド価値向上への取組み～

株式会社 Rolling-C

- ☒ 取 締 役… 小澤 球美 氏(山梨県中小企業団体中央会女性部会)
 ☒ 業 種… マーケティング・小売業
 ☒ 所 在 地… 甲府市下石田 2-29-14
 ☒ 創 業… 平成8年4月15日

当社は、Webサイト・チラシなどの販促ツールの企画とデザイン、県内外でのイベントやアンテナショップの企画・運営などの事業を行っています。

社名であるRolling-Cの「C」は、「創造力・企画力＝クリエイティブ(Creative)」を活かし、地域資源の魅力を最大限に発信するという意味が込められており、山梨県産の様々な品を全国へPRするための地域ブランドの展開やオリジナルワインの商品化などにこれまで携わってきました。



また、新しいコトを生み出すためには、事業者同士が連携しノウハウ・アイデアを共有し、互いの良さを引き出すことが重要であると考えており、近年では、県内の生産者・JR東日本と連携しオリジナル商品「Rail Bar(レイルバル)」

の開発、特急列車内や首都圏のイベント・店舗などでの販売や、「一般社団法人やまなし新事業創出機構」の理事として山梨県が有する豊かな自然環境を活かした花き農業等の新たな産業創出と農業観光名所づくりに力を入れています。

令和8年には創業30周年を迎えます。これからも新しいことに挑戦し続けていく体制づくりとして、都内の企業と資本提携を行うなど、互いの知識や経験を共有しながら積極的に事業の継続に取り組んでいます。今後もこれまで培ってきたノウハウを活かして、山梨県の活性化を目指していきたいと思っています。



担当:浅野



山梨県中小企業団体

山梨県中小企業団体中央会では、中小企業の経営者の皆様が安心して事業を継続していただくため、また、従業員の方々の福利厚生充実を図るため、各種共済制度や取り組みを実施しています。
この共済制度は、全国規模で展開することで組織のスケールメリットを活かした団体保険となっており、一般の保険制度と比較して同じ保障内容で割安な掛金で加入することが出来ます。

三井住友海上火災保険株式会社 山梨支店 山梨第一支社

所属事業者様が抱えるさまざまな課題解決を支援します

三井住友海上では、3つの保険商品(業務災害補償保険、ビジネス総合保険、サイバー保険)のご提供に加えて、組合員企業様が抱えるさまざまなリスク(労務、ハラスメント、BCP等)に関わるセミナー、個別支援をご提供しております。組合単位、企業単位でのご支援をご検討の上ご相談ください。



〈制度引受会社・お問い合わせ・資料ご請求先〉

・三井住友海上火災保険株式会社 山梨支店
山梨第一支社
甲府市相生2-3-16 三井住友海上甲府ビル8F
TEL 055-228-4331

MS&AD 三井住友海上

東京海上日動火災保険株式会社 山梨支店 甲府支社

BCP策定のご支援

最短
10分!

Webで簡単に事業継続計画(以下BCP)や事業継続力強化計画が策定できるツールです。地震・水災などの自然災害の多発、感染症の拡大、サイバー攻撃の増加など、多種多様なリスクが発生する中、大企業のみならず中小企業においてもBCP策定の必要性は一層高まっています。まずは無料サービスをお試しください!

BCPや事業継続力強化計画の策定支援も個別で行っておりますので、お気軽にお声がけください。



〈制度引受会社・お問い合わせ・資料ご請求先〉

・東京海上日動火災保険株式会社 山梨支店 甲府支社
甲府市中央1丁目12-28 甲府東京海上日動ビルディング5F
TEL 055-237-6211



東京海上日動

中央会の共済制度のご案内

中央会と連携し取り組んでいる企業の取り組み内容や取り扱っている共済制度等を紹介しますので、是非ご活用ください。
共済制度の詳しい内容については、中央会総務課(TEL:055-237-3215)までご照会ください。



損害保険ジャパン株式会社 山梨支店 法人支社

損保ジャパンは会員の皆さまの安心・安全に向けた取り組みを支援します



中央会会員さまのスケールメリットを活かした
「割安な保険料」でご提供します

- 業務災害補償制度
- 海外PL保険
- 取引信用補償制度
- サイバー保険(情報セキュリティサポート保険制度)
- 所得補償制度
- ビジネス総合保険

今推し!
Pick up

コンセプトは「中小企業の皆様が加入しやすいサイバー保険」

- ① 情報化社会をとりまく新たなリスクに対して補償します
- ② 事故が発生した際にはトータルでサポートします

- ・SOMPOサイバーインシデントサポートデスク▶ 情報漏洩・不審なメール・ウイルス感染など、今すぐご相談されたい方!
- ・緊急時サポート総合サービス▶ 万が一の事故の際、パートナー企業と連携し、各種サービスを提供します!

〈制度引受会社・お問い合わせ・資料ご請求先〉

・損害保険ジャパン株式会社 山梨支店 法人支社
甲府市相生1-4-23 TEL 050-3798-0131



各種セミナー等
ご相談ください!



損害保険ジャパン株式会社

あいおいニッセイ同和損害保険 山梨支店

お役立ち支援のご案内

- 19業種向けSDGs経営簡易診断サービス
保育/介護/運送/建設/飲食/小売/不動産/ホテル・旅館/
税理士/保険代理店/食品製造/製造(食品製造以外)/ディーラー/
整備工場/病院/学校/サービス/IT/教習所
- メンタルヘルス研修
- ハラスメント研修
- 交通リスクマネジメント
- 業種別(16業種)のBCPひな形のご提供
運送/建設・土木/ホテル・旅館/病院/飲食/製造/塾/小売業/
不動産/ソフトウェア受託・開発業者/神社・仏閣/アミューズ
メント施設/整備工場/SS/ディーラー/教習所/保険代理店

- BCPよろず相談(全般)
BCMコンサルタントがお客様を1~2回訪問のうえ
(WEBでも対応可能)BCP・BCMに関するあらゆる相談に
応じます。
- 自然災害リスク調査
ハザード情報調査・地震リスク分析・浸水危険度判定・水災
シミュレーション
- その他多くのご支援あり(お気軽にお問い合わせください)

〈制度引受会社・お問い合わせ・資料ご請求先〉

・あいおいニッセイ同和損害保険 山梨支店
甲府市丸の内3-20-5
TEL 050-3461-7807 FAX 055-235-3669

あいおいニッセイ同和損保

MS&AD INSURANCE GROUP

やまなし ものづくり 最前線!

中央会では、国が行う「ものづくり補助金」の山梨県地域事務局として、試作開発等に取り組む事業者への補助金交付や事業推進の支援に取り組んでいます。このコーナーでは、「ものづくり補助金」を活用し、新たな事業展開のための試作開発に取り組んでいる事業者を紹介します。



混載産業廃棄物の顧客管理システム 構築と顧客満足度向上

株式会社 オー・エス・ケー

代表取締役 市川 千壽 氏

産業廃棄物などの中間処理を手掛ける株式会社オー・エス・ケー（甲斐市吉沢）は、破碎施設や圧縮減容固化施設、破碎・溶融施設を保有している。収集、運搬から中間処理まで一貫して行えるのは大きな強みとなっており、ISO14001の認証取得とともに、再資源化と確実な処分に取り組んでいる。

廃棄物を法律に沿って適正に処理するには、顧客より廃棄物を受け入れる段階から書類が正しく記載されていることが前提となるが、業界ではローカルシステムで書類を作成している会社が多く、事務処理に多くの人手と時間を費やしている。

当社もこれまで、廃棄物を荷下ろしして選別作業を行った後に作業員が手書きで、プラスチック、紙、木、金属といった品目や数量を作業明細書に記入し、事務員がパソコンの管理システムにデータを入力していた。その後、管理職が内容を確認し顧客に料金を提示していた。しかし、効率性やスピードの面で課題が多く、料金は廃棄物のグロス（総量）で決まることが多く、品目ごとの処理費用が料金に反映されにくかった。

そこで、事務処理の効率化やスピードの向上を目指し、ものづくり補助事業を活用して事務作業工程をシステム化することにした。新たな顧客管理システムの構築に着手し、補助事業検証の中で修正を重ね完成させた。新システムでは、作業員がタブレット型の専用端末に品目、数量などを打ち込み、オンラインで管理システムとデータを連携させ、タブレットで廃棄物の写真も撮影し、顧客に提示する資料に添付できるようになった。また、データベース化することで過去のデータとの比較もしやすくなった。

新システムを使った検証では、以前は一件あたり計83分間かかっていた事務作業が、45%減となる46分間に短縮された。当社は、1日平均15件のカルテを作成しており、以前は事務員が専属で

作業した場合でも処理に5時間以上かかっていたが、大幅に時間短縮できた。

市川社長は、「廃棄物を『見える化』したことが大きいです。

産業廃棄物はコンテナ単位で扱うため、以前は当社もお客様側も、大まかな内容で判断することが多かったのですが、新システムではどういう廃棄物がどれだけの量で入っているのかを細かく把握できるようになりました。データベース化して分析することで、顧客の廃棄物の傾向が分かりやすくなり、どのように分別すればコストメリットに繋がるかといった提案もしやすくなりました。」と話す。

新システムにより展開検査及び手選別による混載産業廃棄物をデータベース化し、顧客の廃棄物を全社で共有し、顧客ごとにリサイクルの推進を含め最善な提案を行うとともに、料金設定を明確化することで信頼性と満足度の向上を図ることができた。

最後に、現代社会において増え続ける廃棄物について、市川社長は「産業廃棄物において分別やリサイクルへの意識を醸成していくことは業界全体の課題です。社会の要請と時代のニーズに応え、少しでも自然環境を良くするために確実なりサイクルを提案し、貢献することは我々の社会的責任と捉えます。」と話す。



入力した内容が顧客管理システムに反映される



タブレット端末で品目や数量を入力する



左奥の設備が発砲スチロールの粉碎・溶融施設



発砲スチロールから生成された再生原料

秋を満喫！北陸新幹線で行く福井・琵琶湖クルーズ

福井県大会

★★第76回★★
中小企業団体
全国大会の
ご案内



全国の中小企業団体の代表者が一堂に会
する『第76回中小企業団体全国大会』が、福
井県福井市の「フェニックスプラザ」で開催
されます。本大会は全国の中小企業団体の代
表者約2000名が参加し、国等に中小企業の
施策の決議事項を要望します。

また、この度の能登半島地震の被災地の
一つである福井県のエールを込めて、是非、
ご参加くださいますようお願い申し上げます。

- 旅行日程 令和6年10月24日(木)～25日(金)
- 大会日時・場所 令和6年10月24日(木) 福井市「フェニックス・プラザ」
- 参加費 金100,000円(税込)
- 募集人員 20名(参加者の方には、別途詳細をご連絡申し上げます。)
- 申込締切 令和6年7月31日(水)(定員になりしだい締め切ります。)
- お問い合わせ 山梨県中小企業団体中央会 経営支援課 TEL:055-237-3215

日程

— JR(指定席) — 貸切バス — 観光船

10/24 (木)	中央会発 — 長野駅 北陸新幹線 福井駅 — 全国大会(福井・フェニックスプラザ) — (夕食)
	(夕食) 鎌仁別荘 ステーキ鉄船 ミシュラン二つ星「鉄船牛」を地酒とご堪能下さい
	(宿) ホテル京福 福井駅前(シングルルーム) TEL: 0776-24-8800
10/25 (金)	ホテル発 — 琵琶湖クルーズ — 竹生島(散策) — 長浜港 — (昼食) — 中央会到着
	(昼食) 千成亭 心華房 近江牛とワインをご賞味下さい

中小企業・小規模事業者の皆さま

保証人なしで当協会の保証をご利用
いただけます。

一定の要件を満たした場合や信用保証料を
上乗せする事で、経営者保証を不要とできる
制度があります。

詳しくは金融機関や当協会へご相談ください。



山梨を支える企業とともに
山梨県信用保証協会

0120-970-260

(本店) 〒400-0035 甲府市飯田2-2-1
(富士吉田支店) 〒403-0004 富士吉田市下吉田2-31-14

シンくん

ヨウちゃん

<https://cgc-yamanashi.or.jp>



タモツさん



ホームページ

ホームページの問い合わせメールフォームからも
ご相談いただけます。

きつとみつかる いい人、いい仕事
全国ネットで再就職・出向を支援します

企業と人材を結ぶエキスパート

費用は
無料

産業雇用安定センターは、国及び経済・産業団体の協力により
設立された人材の再就職・出向の専門機関です

1 離職する従業員の再就職をサポート

離職される従業員の方に再就職活動を支援



マンガ
再就職支援

2 人材を確保したい企業をサポート

人材確保が必要な企業様から、期待する能力や経験など、
ご要望をお伺いし人材を紹介

3 「キャリア人材バンク」で高齢者の再就職をサポート

在職者や離職後1年以内の方(60歳以上)で、
もっと働きたい方の再就職を支援



マンガ
キャリア人材バンク

4 雇用を維持するための在籍出向をサポート

一時的に雇用過剰となった場合、社員の雇用を守るため、
在籍しながら外部の会社などに出向することを支援

5 社員の人材育成やキャリアアップの出向をサポート

社員の人材育成や他の企業との交流を目的とする出向を支援

6 研修やセミナーで社員のスキルアップをサポート

質の高いセミナーをリーズナブルな価格でご提案
新入社員研修や、コミュニケーション研修など、オーダーメイドで対応

有料



公益財団法人 産業雇用安定センター 山梨事務所

〒400-0031 山梨県甲府市丸の内2-16-4 丸栄ビル5階
TEL 055-235-6236 FAX 055-235-6252

<https://www.sangyokoyo.or.jp/>



「中小企業省力化投資補助事業」がはじまります

中小企業等の売上拡大や生産性向上を後押しするため、人手不足に悩む中小企業等に対して、IoT、ロボット等の人手不足解消に効果がある汎用製品を導入するための事業費等の経費の一部を補助することにより、簡易で即効性がある省力化投資を促進し、中小企業等の付加価値額や生産性向上を図るとともに、賃上げにつなげることを目的とします。

補助対象者

人手不足の状態にある中小企業等

※事業協同組合、協業組合、企業組合、協同組合連合会、商工組合、商工組合連合会、商店街振興組合、商店街振興組合連合会など組合組織も対象となります。

財団法人(公益・一般)及び社団法人(公益・一般)、医療法人及び法人格の無い任意団体は補助対象となりません。

補助率等

補助対象	補助上限額		補助率
補助対象として カタログに登録された 製品等	従業員数5名以下	200万円(300万円)	1 / 2以下
	従業員数6名～20名	500万円(750万円)	
	従業員数21名以上	1,000万円(1,500万円)	

※補助事業実施期間内に一定以上の賃上げを達成した場合、()内の額に補助上限を引き上げ

補助対象経費

① 製品本体価格

補助事業のために使用される機械装置、工具・器具、専用ソフトウェア・情報システムなどの購入経費が補助対象です。製品本体価格は製品カタログに登録された価格を上限に申請できます。

② 導入に要する費用(導入経費)

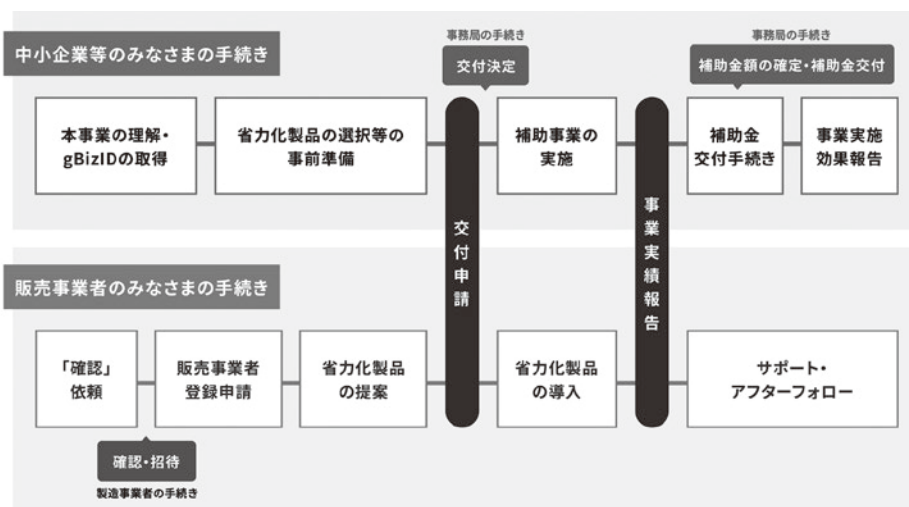
省力化製品の設置作業や運搬費、動作確認の費用、マスタ設定等の導入設定費用が対象となります。

スケジュール

● 交付申請期間 ●		
第1回公募回	受付開始日	2024年6月25日(火)
	申請締切日	2024年7月19日(金) 予定
	採択・交付決定日	2024年8月下旬予定

※第2回公募の受付開始は8月を予定しております。日程についてはHPでご確認ください。

交付申請フロー



予約システム

各県中央会への相談については、予約制になりますので、省力化投資補助事業HPの「予約サイト」より予約を行ってください。

予約システム公開期間 2024年6月25日(火)～2026年9月末日頃

本補助金の詳細や対象製品のリスト(カタログ)、公募要領などは[こちらから](#)▶

中小企業省力化投資補助事業
ホームページ
(<https://shoryokuka.smrj.go.jp/>)



お問い合わせは、
中小企業省力化投資補助事業
コールセンターまで

あらかじめ上記ホームページの掲載資料や「よくあるご質問」をご確認の上、お問い合わせください。

☎ ナビダイヤル
0570-099-660

☎ IP電話などからのお問い合わせ
03-4335-7595

受付時間 9:30～17:30
月曜～金曜(土・日・祝日除く)
※通話料がかかります。

全都道府県に、インフォメーション
窓口を設けています。詳しくは上記
ホームページをご確認ください。

山梨県省力化補助金事務局
TEL 050-6864-6788